

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公開番号】特開 2020-96651 (P2020-96651A)

【公開日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)

【年通号数】公開・登録公報 2020-025

【出願番号】特願 2018-235074 (P2018-235074)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 18 日 (2020.6.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

前記示唆演出が実行される前に前記示唆演出が実行されることを予告する準備演出を実行可能な準備演出実行手段と、を備え、

前記示唆演出は、第 1 示唆演出と、該第 1 示唆演出とは異なる第 2 示唆演出と、該第 1 示唆演出および該第 2 示唆演出とは異なる第 3 示唆演出と、を含み、

前記準備演出は、前記第 1 示唆演出が実行されることを予告する第 1 準備演出と、前記第 2 示唆演出が実行されることを予告する第 2 準備演出と、を含み、

前記第 3 示唆演出、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出は、同一期間に並列して実行可能であり、

前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれも実行されていないときの方が、前記第 3 示唆演出が実行されやすく、

さらに、前記有利状態に制御されることを報知する特別示唆演出を実行可能であるとともに、前記特別示唆演出が実行されることを予告する特別準備演出を実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(A) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、前記示唆演出が実行される前に前記示唆演出が実行されることを予告する準備演出を実行可能な準備演出実行手段と、を備え、前記示唆演出は、第 1 示唆演出と、該第 1 示唆演出とは異なる第 2 示唆演出と、該第 1 示唆演出および該第 2 示唆演出とは異なる第 3 示唆演出と、を含み、前記準備演出は、前記第 1 示唆演出が実

行されることを予告する第 1 準備演出と、前記第 2 示唆演出が実行されることを予告する第 2 準備演出と、を含み、前記第 3 示唆演出、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出は、同一期間に並列して実行可能であり、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれも実行されていないときの方が、前記第 3 示唆演出が実行されやすく、さらに、前記有利状態に制御されることを報知する特別示唆演出を実行可能であるとともに、前記特別示唆演出が実行されることを予告する特別準備演出を実行可能である、ことを特徴とする。

( 1 ) 上記目的を達成するため、他の態様に係る遊技機は、遊技者にとって有利な有利状態（例えば、大当り遊技状態）に制御可能な遊技機であって、有利状態に制御されることを示唆する示唆演出（例えば、保留表示予告演出やタイマ演出、チャンス目予告演出など）を実行可能な示唆演出実行手段と、示唆演出が実行される前に示唆演出が実行されることを予告する準備演出（例えば、保留表示予告準備演出やタイマ準備演出など）を実行可能な準備演出実行手段とを備え、示唆演出は、第 1 示唆演出（例えば、保留表示予告演出）と、該第 1 示唆演出とは異なる第 2 示唆演出（例えば、タイマ演出）と、該第 1 示唆演出および該第 2 示唆演出とは異なる第 3 示唆演出（例えば、チャンス目予告演出）とを含み、準備演出は、第 1 示唆演出が実行されることを予告する第 1 準備演出（例えば、保留表示予告準備演出）と、第 2 示唆演出が実行されることを予告する第 2 準備演出（例えば、タイマ準備演出など）とを含み、第 3 示唆演出、第 1 準備演出および第 2 準備演出は、同一期間に並列して実行可能であり（図 9 - 1 1 ( A 1 ) , ( A 2 ) 参照）、第 1 準備演出および第 2 準備演出のいずれかが実行されているときよりも、第 1 準備演出および第 2 準備演出のいずれも実行されていないときの方が、第 3 示唆演出が実行されやすい（例えば、図 9 - 1 0 参照）ことを特徴としている。

そのような構成によれば、好適に興味を維持することができる。